

平成 30 年 12 月 19 日

各 位

会 社 名	株式会社ヤマト
代 表 者 名	代表取締役社長執行役員 町田 豊
会 社 名	小林工業株式会社
代 表 者 名	代表取締役社長 小林 要一

地方建設業の業態変革の取組について

株式会社ヤマト（以降「ヤマト」）と小林工業株式会社（以降「小林工業」）は、市場の期待に応えた建築製品の提供は、設計・施工・資産管理をお客様にワンストップで購入していただく事が合理的であり、お客様の付加価値を高める事を目指して経営資源の共有を行う業務及び資本提携合意書を平成 30 年 12 月 7 日締結いたしました。ヤマトと小林工業は、各々が保有する技術、ノウハウ、データベース、サプライヤーを共有活用する事で、品質保証、最適納期、コストの合理化を図るものであります。

具体的には、以下のとおりであります。

- ① お客様サポートは、コンペによる調達を基本とし、企画、計画段階で事業収支、ボリューム、仕様、納期等のサポートを行う。
- ② 供給者としては、業務のフロントローディングを基本に生産プロセスを改革する。また、技能労働者の減少への対応は、鉄骨製作、配管加工の工業化を進め少人化を図る。
- ③ ツールの活用
ヤマトと小林工業が共有する顧客情報、生産情報のデータベース、コンピューターシステム、CADシステムの活用で市場に対応する。

1. 業務及び資本提携の内容

- ① ヤマトと小林工業は、技術とものづくりで互いに協力し、目指すべき建設産業のバリューチェーンを共同して構築することで、顧客の期待（最適な品質、適切なコスト、適時の納期）に応える。
- ② ヤマトと小林工業の新しいビジネスモデルDBO（設計施工一括方式）を基本とした事業活動の現場をヤマトと小林工業が単独または企業体として実践することで、様々な顧客要求に応えられる体制を実現する。
- ③ ヤマトと小林工業は、設計・施工における資機材の調達、サプライヤー情報を共有する。
- ④ BIM（ビルディング インフォメーション モデリング）の共同開発やプレ加工工場の活用、特許技術の相互提供・有効活用等を通じて、生産性向上の迅速化を実現する。

- ⑤ ヤマトは、小林工業の普通株式 100,000 株（発行済株式数の 5.26%、取得価額及び取得時期は今後協議の上決定）を取得し、小林工業は、ヤマトが小林工業株式取得後合理的期間内にヤマトが小林工業普通株式 100,000 株を取得するのに要した資金を上限額として市場内買付けの方法により当社株式を取得する。

2. 各社概要

社名	株式会社ヤマト
本社所在地	群馬県前橋市古市町 1 1 8 番地
代表者	代表取締役 社長執行役員 町田 豊
創業	1945 年（昭和 20 年）
設立	1946 年（昭和 21 年）
資本金	5,000 百万円
決算期	3 月
売上高	40,408 百万円
従業員	846 名
主な事業内容	建築・土木、空調・衛生、冷凍・冷蔵、上下水道・水処理・温浴に関する設計・施工・管理に関する事業

社名	小林工業株式会社
本社所在地	群馬県前橋市表町二丁目 11 番 8 号
代表者	代表取締役社長 小林 要一
創業	1880 年（明治 13 年）
設立	1944 年（昭和 19 年）
資本金	95 百万円
決算期	5 月
売上高	5,195 百万円
従業員	69 名
主な事業内容	建築・土木工事請負及び建築物の設計・施工・工事管理、不動産売買など

問い合わせ先 会社名 株式会社ヤマト
 取締役専務執行役員管理本部長 藤原昌幸
 (TEL 027-290-1800)

以上